

人

権

週

間

みんなで築こう 人権の世紀

12/4
～
12/10

児童生徒人権平和作品展示

人権週間に合わせて、市内の児童・生徒が作成した人権平和に関する作品を展示します。

とき

12月4日（金）～12月10日（木）

ところ

さぬき市役所本庁舎市民ホール、長尾公民館、津田公民館、大川公民館、寒川農村環境改善センター

問

人権推進課 087-894-9088

12/6

人権擁護委員による街頭啓発

命の大切さを伝えるため、「人権の花」を配布します。

とき

12月6日（日）9：30～なくなり次第終了

ところ

サ・ビッグ 寒川店

12/8
～
12/11

あなたのまちの相談パートナー 特設人権相談所の開設

人権擁護委員が日常の困りごとや人権相談に応じます。

とき
・ところ

12月8日（火） 10：00～12：00
さぬき市津田公民館 第3講座室

12月10日（木） 10：00～12：00
さぬき市役所 寒川庁舎201会議室

12月11日（金） 10：00～12：00
さぬき市辛立文化センター

12月11日（金） 10：00～12：00
高松法務局 寒川出張所

大切に育ててね！！



じんけん ちょと知つ 得

障 害 と 人 権

障害の有無、性別、文化、言語、国籍、人種や宗教、性的指向などあらゆる違いのある人が存在するのが社会です。

そんな当たり前のことを再確認し、お互いを知って認め合える社会に。



「口とヒトの優しさでした。」

「そんな想いを救ってくれたのは、お店のウエルカムなココ

悔しい想い。

外に出るようになつて感じた
「行きたいけど、行けない」

17歳の時、東京で開催された卓球の全日本選手権の帰り道

に交通事故に遭い頸髄を損傷。車いす生活になりました。突然

体の自由が奪われて、大好きな卓球ができなくなつて、生きる

意味を見失い抜け殻のような毎日を送っていましたが、家族や友達・周りの方々のサポートのおかげで、もう一度前に向くことができました。



語ってくれました。

建物の段差だけでなく、人の心にあるバリアも取り払い、どんな人にも優しい街にしていきたい！



「くまバリ」HPより写真引用

段差はあるけど、抱えてくれます。
本当にありがとうございます。



外に出て行く不安を取り除き、誰もがやりたいことを当たり前に楽しめるような世の中にしたい、との想いで、熊本のバリアフリー化を進める熊本バリアフリープロジェクト（「くまバリ」）を立ち上げています。

また、YouTubeに「しょうこちゃんねる」を開設し、車いすユーザーの視点で情報を発信しています。

「行きたいけど、行けない」
そんな想いを救ってくれたのは
“人の優しさ”

とつてみんなが思っている以上にたくさんあると思っています。だからこそ、「心のバリアフリー」という言葉をもつと広めて浸透させてみなさんに知つてほしいのです。いろいろな方にもつと車いすを身近に感じてほしいし、何らかの気づきにつながると嬉しいですね。」と、語ってくれました。

プロフィール

高橋 尚子（たかはし・しょうこ）さん

1993年熊本県上益城郡山都町生まれ。

フリーのWEBデザイナー、ユーチューバー、くまバリ・リーダー。2011年1月に交通事故に遭い、頸髄を損傷。その後車いすでの生活を送る。WEBデザイナーとして仕事をしながら、自身の体験などを発信するYouTube「しょうこちゃんねる」をスタートした。

HP

くまバリ <https://kumabari.com>

チェックしてみてね！

しょうこちゃんねる

<https://www.youtube.com/channel/UCx7LMmHTwixwrXZKMgA1UTg>